

項目	説明	
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	重粒子線前立腺治療における計画用 CT 前処置の有無による治療時線量再現性の検討
	研究目的	前立腺治療計画 CT 撮影時の浣腸実施は一般的ではあるが患者にとって身体的負担が大きい。そのため浣腸を実施しない場合でも正常な線量分布を再現されているかを In room CT にて確認する。
	研究対象者	2020 年 2 月から 2020 年 10 月に当センター重粒子線治療科にて重粒子線前立腺の治療を受けた患者さん。
	研究期間	西 暦 2020 年 8 月 3 日 ~ 西 暦 2020 年 10 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input checked="" type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録            CT データ	
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	吉野慎一
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	放射線治療技術部
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	無し